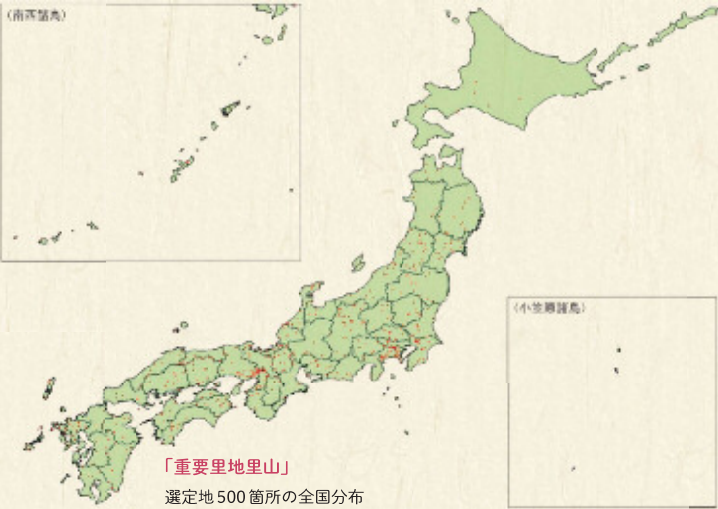


重要地 里山 500



せいぶつ た ようせい ほ ぜんじょうじゅうよう さとち さとやま
生物多様性保全上重要な里地里山

愛知県新城市 四谷の千枚田



「重要里地里山」

選定地 500 箇所の全国分布
地図上の赤い点は、各選定地を示しています。
500 箇所の選定地の情報は、環境省ホームページでご覧いただけます。
「生物多様性保全上重要な里地里山」
<http://www.env.go.jp/nature/satoyama/jyuuyousatoyama.html>



大分県豊後高田市「田染荘小嶋」
～伝統行事「御田植祭」～ (提供: 豊後高田市)

兵庫県高宮市「クシオン創造の森」
～間伐体験～ (提供: クシオン創造の森育成会)

栃木県茂木町「ハローウッズの森」
～コナラのドングリ～
(提供: ツインリンクもてぎハローウッズ)

香川県小豆島町「中山千枚田」
～伝統行事「虫送り」～

富山県富山市「奥羽丘陵」～生態調査～
(提供: 富山市ファミリーパーク)

富山県富山市「三東」～朝田で田植え～
(提供: 富山市八尾総合行政センター)

京都府福知山市「大江地区」
朝日に染る朝田 (提供: 福知山市)

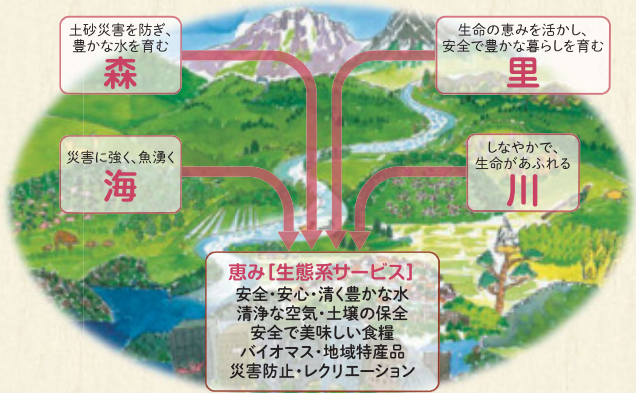
秋田県北上市「刺巻温泉ミズバショウ親生地」
(提供: 北上市観光課)

●里地里山と生物多様性

里地里山は、さまざまな動植物の生息・生育場所となり、日本列島の自然を豊かにしています。里地里山の生物多様性がもたらすさまざまな恵みは、国民共有の財産です。
里地里山における生物多様性は、地域の自然を活かした農林業等の営みや人々の暮らし、企業・学校など多様な主体も巻き込んだ取組などを通じて保たれてきたものであり、こうした地域の主体的な取組が重要な役割を担っています。

【私たちの暮らしを支える森里川海】

日本の自然を象徴する「森」「里」「川」「海」。これらは本来、互いにつながり、影響し合っています。私たちの暮らしは、こうした森里川海の恵みにより支えられています。
例えば、森里川海のつながりにより、上流の土砂や栄養塩は下流へと運ばれ、干潟等沿岸域に生きる魚介類等を育み、私たちに豊かな食を提供してくれます。
これらの森里川海のつながりを保全することが、その恵みを将来にわたって享受し、安全で豊かな国づくりへと、つながっていきます。



「重要里地里山」とは？

里地里山は、長い歴史の中でさまざまな人間の働きかけを通じて形成された自然環境です。田んぼや小川、原っぱ、うら山など、身近な自然として親しまれてきた環境であり、国土の約4割を占めるとわれています。

環境省では、さまざまな命を育む豊かな里地里山を、次世代に残していくべき自然環境の一つであると位置づけ、全国で500箇所を「生物多様性保全上重要な里地里山（略称「重要里地里山」）」として選びました。



東京都あきる野市「横沢入里山保全地域」
（提供：あきる野市）

次の3つの選定基準に照らし合わせて里地里山の生物多様性の状況を把握し、3つのうち2つ以上の基準に該当する場所を「重要里地里山」（人と生きものの暮らしが交わる豊かな環境）としました。

基準1 多様で優れた二次的自然環境を有する里地里山

農地や二次林など、人々が古くから持続的に利用・管理してきた自然は、人との関わりによって形成された「二次的自然環境」と呼ばれます。生きものにやさしい田んぼや、手入れの行き届いた明るい林などが維持されることで、里地里山特有の生物多様性も守られています。

田畑、ため池、水路、森や林、草原などが組み合わさったモザイク模様☆里地里山の特徴的な景観の一つであり、多様な環境には、たくさんの生きものが暮らすことができます。



秋田県鹿角市「小友沼及び高辺地域」（提供：鹿角市）

熊本県山都町「白糸台地の朝田群」

石川県能登町「岩井戸地区」（提供：能登町）

人々の暮らしや関わりにより維持されている身近な自然

<p>田・畑</p> <p>京都府宮津市「上世屋地区」 （提供：宮津市エコツアー推進協議会）</p>	<p>二次草原</p> <p>福岡県北九州市「平尾台」</p>	<p>森林・林</p> <p>埼玉県川越市「くぬぎ山地区」 ～くぬぎ山の雑木林～</p>
<p>ため池・水路</p> <p>兵庫県明石市「いなみ野ため池ミュージアム」 ～いなみの台地～（提供：兵庫県）</p>	<p>谷津田・湿地</p> <p>新潟県五泉市「トグノの里」トグノ生息水路～ （提供：NPO法人五泉トグノの会）</p>	<p>田んぼ</p> <p>千葉県八千代市「前田谷沖」 （提供：ヤマミツリノ里づくり協議会）</p>

基準2 里地里山に特有で多様な野生動植物が生息・生育する里地里山

里地里山の環境を好む生きものや、モザイク模様の環境を行き来して暮らす生きものなど、里地里山で生きてきた野生動植物が変わらず元気に暮らしていることは、良好な自然環境が保たれている証といえます。

里地里山に特徴的な種や希少な種など、たくさんの生きものが暮らしている



兵庫県豊岡市「豊岡盆地・内山川・六方川・田結川」
～コウノトリ～（提供：豊岡市）

北海道帯広市はか「帯広の森」
～オオミドリシジミ～（提供：池田孝嘉氏）

岡山県岡山市「岡山市域内の里地里山」
～クルマカエル～（提供：資谷康宏氏）

埼玉県飯能市「天覧山・多摩主山」
～ヤマユリ～（提供：大石厚氏）

高知県四万十市「トノボ自然公園」
～ミナメメダカ～（提供：トノボ自然公園）

兵庫県加西市「舞塚山・おびき湿原」
～ハッチョウトンボ～（提供：下村朝治氏）

埼玉県飯能市「天覧山・多摩主山」
～ニホンリス～（提供：大石厚氏）

東京都助川町「助川野鳥歴史環境保全地域及び奈良ばい谷」ニエス
（提供：NPO法人もちだの里）

北海道帯広市はか「帯広の森」
～湿生林に咲くアズミイチゲ～（提供：大熊聡氏）

基準3 生態系ネットワークの形成に寄与する里地里山

豊かな里地里山を含むさまざまな自然環境のつながり・まとまりを確保することで、人も生きものも暮らしやすい環境が育まれます。

森・里・川・海などのつながりが確保されている



兵庫県豊岡市「豊岡盆地・内山川・六方川・田結川」
～来白山山頂から見た豊岡盆地～（提供：豊岡市）

石川県能登町「小木地区」
～丸十九沼と森を行き来するアカナガニ～（提供：能登町）

鹿児島県奄美市はか「奄美大島・加計島麻島・請島・与摩島の里地里山」
～安小屋集落～（提供：能登町）

渡り鳥の生息地・中継地点

☆渡り鳥は、世界的なネットワーク形成のバロメーターです。



秋田県鹿角市「小友沼及び高辺地域」
～小友沼から鶴鳴へ向かうアケガン～（提供：藤山正治氏）

新潟県上越市「朝日池・磯ノ池周辺」
～飛来したマガシ～（提供：上越市レッドデータブック）

みなさんの近くにも、こんな里地里山が残されていないですか？



生物多様性保全上重要な里地里山

[重要里地里山トップ](#)[里地里山と生物多様性](#)[「重要里地里山」の選定](#)[選定地一覧](#)[関連リンク集](#)

高山地区



高山地区

No.	29-4
名称	高山地区
ふりがな	たかやまちく
所在地	奈良県生駒市
選定基準 1	○ (該当)
選定基準 2	○ (該当)
選定基準 3	- (非該当)
選定理由	市北部に位置する、小規模なため池群と棚田の景観が広がる地域である。 市街地近郊に位置しながら、なだらかな丘陵地にコナラ二次林や農耕地、多数の小規模なため池などからなるモザイク状の土地利用が維持されており、カスミサンショウウオやニホンアカガエルなど里地里山に特徴的な種の生息が確認されている。
保全活用状況 (取組状況)	・「生駒の自然を愛する会」による保全活動が行われている。
活動主体	生駒の自然を愛する会
その他参考情報	・ 県自然環境保全地域
保全活用施策 (実施状況等)	

位置図について

各地域の地図（位置情報）について、地図上の点線（赤枠）はおおよその位置・範囲を示したものです。希少種の保全等に留意し、エリア（赤枠）を省略している場合があります。